

令和2年3月24日

保護者の皆様

調布市教育委員会
調布市立調和小学校
校長 井上 潔

春季休業期間中の対応及び新年度の教育活動再開について

保護者の皆様におかれましては、新型コロナウイルス感染症対策として臨時休校中の取組にご尽力いただきありがとうございます。

さて、3月19日に新型コロナウイルス感染症対策についての専門家会議において、「感染状況が確認されていない地域では、学校における様々な活動や、屋外でのスポーツやスポーツ観戦、文化・芸術施設の利用などを、適切にそれらのリスクを判断した上で、感染拡大のリスクの低い活動から実施してください」との見解が示されました。

これを受けて、調布市教育委員会から、「3月23日現在において、『市内在住者及び教職員による感染者が確認されていない』ことから、感染症の拡大防止対策をとり、4月1日以降の教育活動の順次再開する予定」との方針が示されました。

ただし、従来の長期休業とは異なり、緊急対応として長期に渡った臨時休校としたことから、春季休業期間中にあっても児童の実態を丁寧に把握し、新年度の教職員に確実に引き継ぎたいと考えています。そこで、本校におきましては、下記の方針に基づいた取組を行ってまいりますので、ご理解・ご協力をよろしく申し上げます。

記

1 春季休業期間等における対応について

(1) 児童の実態把握について

3月24日から30日までの期間を、児童の心身の状態を保護者から把握する期間とします。

- ・ 修了式等において、普段の様子と異なったり、欠席したりしている児童について、保護者に電話連絡し、臨時休校中の児童の様子について聞き取りを行います。また、必要に応じて面談を実施します。

(2) 基本的な感染予防として

- こまめに室内の換気を行うとともに、感染リスクを最小限に留めるために次のことに気を付けましょう。(学校 HP「春休みの生活」の追記事項)
 - ・密閉された空間に大人数で留まること
 - ・不特定多数の人の手が触れたドアノブなどに触れること
 - ・大勢の人が一堂に会して食事や会話をする事
- 不要不急の外出の自粛
 - ・繁華街、カラオケ、イベント会場、スポーツクラブ、テーマパークなど

2 新年度の教育活動の再開について

(1) 入学式の実施について

- 参加者人数を縮小します。
 - ・来賓の式典への出席はありません。
 - ・児童の参加は、「新入生のみ」です。在校生は参加しません。6年代表児童のみ参加します。
 - ・新入生の保護者(親族を含む)の参加は、「原則2名以内」とします。
- 式典の時間短縮を行います。
 - ・教育委員会による告示や来賓による祝辞を割愛します。
 - ・2年児童による歓迎のことばは行わず、6年代表児童のことばのみ実施します。
- 式に参列する場合の感染リスク対策について
 - ・海外から帰国後2週間が経っていない保護者の方の出席はご遠慮ください。
 - ・お子様とともに入学式の当日に体温を測定し、37度以上の熱があった場合は、出席を控えてください。
 - ・小さなお子様、持病のあるご高齢の方などの参列については控えていただくことをお願いします。
 - ・マスクを着用し、咳エチケットの徹底にご協力をお願いします。
 - ・アルコール消毒液を入口に設置しますので、確実にアルコール消毒を行い入場してください。
- 2年生、6年生によるリハーサルの中止について
 - ・4月3日(金)実施予定の入学式リハーサルを中止とします。なお、6年生は前日準備を行います。登校できない場合、欠席にはなりません。事前の連絡をお願いします。

(2) 始業式の実施について

- 例年通り、始業式及び学級指導は校庭で実施し、9時10分に下校する予定です。雨天時の対応については、現在検討中です。

(3) 始業式以降の教育活動について

新年度は、進学・進級に伴い学校体制や学級が変わることから期待感が膨らむ一方で、長期休業の影響による不安定な状態が生じる児童がいることも予想されます。そこで、児童の状況を丁寧に把握するために、必要に応じて面談を実施します。また、学校行事等の実施については、十分な感染防止対策を講じて教育活動を進めてまいります。

○児童の心のケアを軸とした学年・学級経営を行い、一人一人の心情に寄り添い丁寧に
対応します。

- ・臨時休校中及び新年度への生活の不安等によって、登校しぶりになったり、集団生活への不適応を起こしたりと様々な形で表出される場合があります。それらの行動の背景を十分に理解し、学年・学級経営を行います。
- ・学級指導の時間を活用し、一人一人の児童の心情等を把握し、必要に応じてSCにつなぐとともに、保護者の方のご相談にもきめ細やかな対応を行います。

○感染症拡大リスクの条件を回避していきます。

- ・国内における警戒レベルが下がるまでは、大規模イベントに類する活動は、「歓喜の悪い密閉空間」「人の密集」「近距離での会話や発声」の三つの感染症拡大リスクの条件が同時に重なることを回避した上で、実施します。

3 その他

- ・児童及び保護者等並びに学校関係者に感染者が発生した場合は、その時点で対応が変わることがありますのでご了承ください。